

移住相談窓口等を通じた県外からの移住者数について

令和元年5月10日
移住・UIターン促進課

県では、平成19年に「くらしたい国、富山」推進本部を設置し、県内市町村とともに、移住促進に取り組んできました。

このたび、県・市町村の移住相談窓口等を通して県外から移住された方の人数等について取りまとめた結果、平成30年度の移住者数は過去最高の905名となりましたので、お知らせします。

1 県外からの移住者数の実績

移住者数は年々増加し、平成30年度は過去最高の905名と大幅に増加しました。

(平成20年度から30年度までの11年間で移住者数は、4,749名)

	H20 年度	H21 年度	H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	累計
①市町村相談窓口を通じた方	69名	46名	147名	148名	151名	176名	220名	202名	289名	405名	532名	2,385名
②県相談窓口(富山くらし・しごと支援センター)を通じた方	123名	121名	136名	141名	151名	166名	180名	254名	264名	320名	398名	2,254名
うち市町村窓口重複分	—	—	—	—	—	—	—	▲9	▲9	▲11	▲37	▲66
③県外からの農林漁業へ新規就労した方	15名	22名	17名	17名	14名	17名	11名	15名	21名	15名	12名	176名
以上の計(人数)	207名	189名	300名	306名	316名	359名	411名	462名	565名	729名	905名	4,749名
県・市町村の移住相談窓口を通じた移住世帯数	29世帯	21世帯	72世帯	69世帯	81世帯	99世帯	107世帯	144世帯	164世帯	250世帯	324世帯	1,360世帯

■市町村の移住相談窓口等からの情報をもとに集計

■県相談窓口(富山くらし・しごと支援センター)はH27年度設置

※H26年度までは、富山県東京Uターン情報センター(白山)対応分

2 移住世帯(324世帯)の世帯主世代別世帯数(H30年度)

20~40代が272世帯で全体の84.0%(H29:201世帯、80.4%)、20・30代が210世帯で全体の64.9%(H29:170世帯、68.0%)となっています。

世帯主の年代	世帯数		割合	
		H29		H29
10代	5	0	1.5%	0.0%
20代	100	76	30.9%	30.4%
30代	110	94	34.0%	37.6%
40代	62	31	19.1%	12.4%
50代	18	27	5.6%	10.8%
60代	18	18	5.6%	7.2%
70代	6	3	1.9%	1.2%
80代	2	0	0.6%	0.0%
90代	0	0	0.0%	0.0%
不明	3	1	0.9%	0.4%
合計	324	250	100%	100%

市町村別の状況

県内への移住者 905 名の市町村別内訳（移住先の市町村）

市町村名(移住先)	移住者数
富山市	211 (23.3%)
高岡市	143 (15.8%)
射水市	58 (6.4%)
魚津市	45 (5.0%)
氷見市	61 (6.7%)
滑川市	25 (2.8%)
黒部市	54 (6.0%)
砺波市	30 (3.3%)
小矢部市	44 (4.9%)
南砺市	136 (15.0%)
舟橋村	13 (1.4%)
上市町	18 (2.0%)
立山町	17 (1.9%)
入善町	20 (2.2%)
朝日町	26 (2.9%)
不明	4 (0.4%)
計	905 (100.0%) (H29 7/29)

※ 県市町村の移住相談窓口等において確実に把握できた人数であり、また、移住相談窓口を通じない移住者については十分に把握できないことから、参考値としてご理解願います。